

「マテハン塾」のご案内

マテハンシステム管理士講座



マテハン塾とは

国内唯一のマテハン専門講座

（【マテハンシステム管理士1種、2種】資格取得講座）

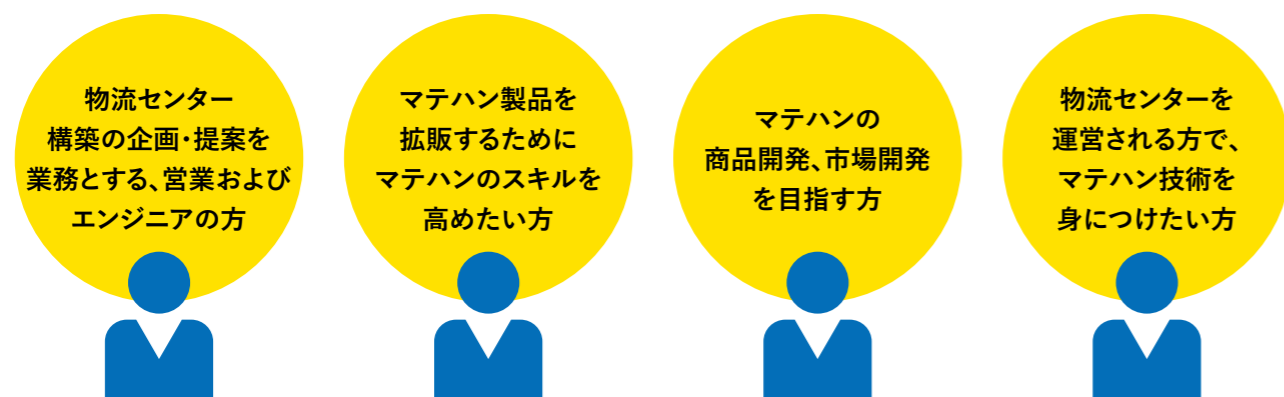
日本のマテリアルハンドリング(マテハン)システム(MHS)の技術水準は世界トップクラスですが、機器の機能とユーザーのニーズを見極め、効果的・効率的なシステムを企画・構築・提案できる人材に限られているのが現状です。本講座は、第一線でマテハンを「販売する」「提案する」「管理する」人材に必要な専門知識やノウハウを習得させ、日本物流システム機器協会(JIMH)が認定する『マテハンシステム管理士』の資格を取得できる **国内唯一のマテハン専門講座** です。

目的と対象者

第一線で活躍できる人材の育成

マテハンシステム管理士の養成

マテハンの機能をフルに活用した物流センターの企画・構築・提案ができる人材を育成します。具体的には以下のような方々を対象とします。



会長挨拶



会長 下代博

マテリアルハンドリング(マテハン、MH)は、社会インフラとして認識されてきた物流を支える技術で、MH活用による現場の効率化は、企業のロジスティクスや生産性向上に大きく寄与しています。

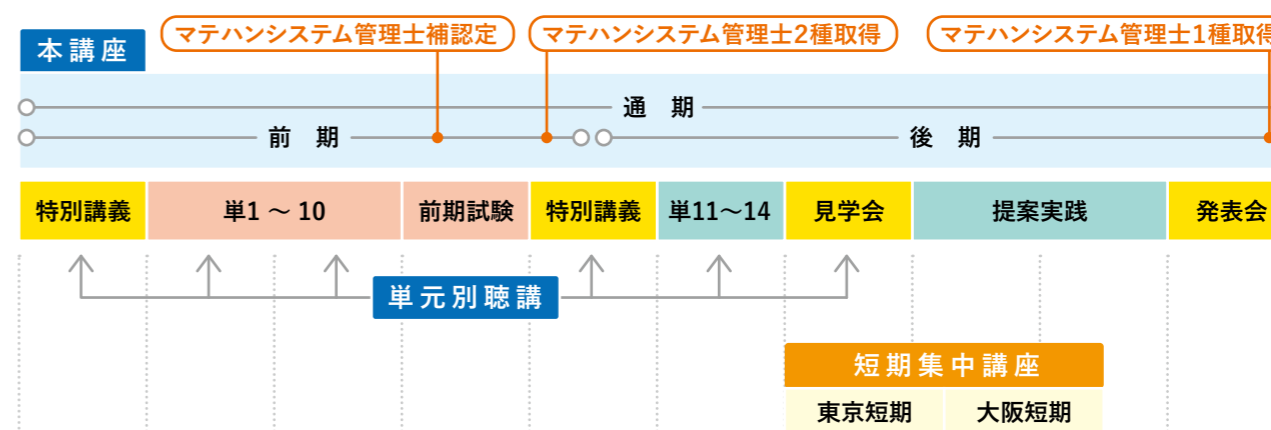
日本物流システム機器協会(JIMH)は、MHに携わる物流システム機器メーカーを中心に発足し、さまざまな活動に取り組んでいます。この活動の1つとして日本で唯一の「マテハン塾」を開校。マテハンに必要な専門知識やノウハウを取得していただき、独自の認定制度を運用して毎年多くの「マテハン管理士」を輩出しています。

さまざまな課題解決に向けて、今後ますます高度化、多様化する物流センターシステムの構築にかかわる多くの方々に、本塾の積極的なご参加とご活用を賜りたく、心からお願い申し上げます。

コースと特長

マテハンの基礎を学びたい方から、マテハンシステム管理士の資格取得を目指す方まで幅広く、キャリアやスキルに合わせてコースを選べます。また、学習、補講等のために目的の単元だけを聴講することもできるようになりました。

本講座	通期コース	72時間以上 【総合学習、実践スキルアップ】 座学その他、施設見学、グループワーキングなどを通じて、マテハンシステム管理士1種取得を目指します。
	前期コース	30時間 【マテハン機器のハード、ソフトと運用学習】 座学を中心に、マテハン機器のハード、ソフト、運用について幅広く学習し、修了時にはマテハンシステム管理士補の資格(2種受験資格)の認定が受けられます。マテハンシステム管理士2種の試験合格を目指します。
	後期コース	42時間以上 【マテハンシステムの分析、計画、提案実践スキルアップ】 原則として前期コース修了者およびマテハンシステム管理士2種資格者が受講対象になります。座学その他、施設見学、グループワーキングなどを通じて、マテハンシステム管理士1種取得を目指します。
短期集中講座		本講座前期コースのエッセンスを短期集中で学びます。東京地区、大阪地区各1回開催します。修了者は管理士補の資格(2種受験資格)を取得できます。



JIMHとは?

物流システム機器業界をもっと活性化させるために

日本物流システム機器協会(JIMH)では、行政、各種関連団体やMH(マテリアルハンドリング)の現場に精通しているシステム機器・部品メーカーと連携しながら、社会や産業界のMHに対するさまざまなニーズの実現や課題解決に向けて、「生産・物流現場の省力化・自動化」「環境負荷低減を重視したMHシステム」「グローバル化に向けた業界連携と国際標準化」に取り組んでいます。

認定資格について

マテハンシステム管理士1種

資格定義 マテハンシステムに関する機器および運用に関して、総合的、専門的知識を有するとともに、ユーザーニーズの聞き取り、調査、入出荷データの分析をもとに、システムの企画、構築提案を行うことができる。

資格要件 マテハンシステム管理士1種試験(レポート、実践発表)に合格された方。

受験資格 マテハンシステム管理士2種資格を取得された方。

マテハンシステム管理士2種

資格定義 マテハンシステムに関して情報システムを含めた機器と運用の総合的な知識を有し、ユーザーに対し製品情報などの配信、運用の提案ができる。

資格要件 マテハンシステム管理士2種試験に合格された方。

受験資格 マテハンシステム管理士補資格を取得された方。
マテハン塾旧運用コースを修了された方。

マテハンシステム管理士補

資格定義 マテハンシステム・機器に関する総合的な知識と基本的な運用に関する知識を有する。

資格要件 マテハン塾本講座前期コース24時間以上受講した方。
マテハン塾短期集中講座16時間以上受講した方。
マテハン塾旧短期集中講座を受講し、本講座前期コースから3時間以上の聴講をされた方。

※資格取得要領等の詳細については、協会HP (<https://www.jimh.or.jp/school/>) をご参照ください。

受講風景・受講者の声



プレゼン発表会

実例(イラスト・写真・動画)をもとにした講座は、非常に分かりやすかった

物流センターの実績案件をもとに作成された資料やイラスト・写真・動画を多用した実例をもとに解説するスタイルは非常に分かりやすかったです。全体の物流フローに沿った細かな部分でも、貴重な体験談などを聞けたことが大変参考になりました。講義内容は幅広く、これまで経験がなかった分野での新しい知識の習得や、よく知っているつもり分野でも新しい発見があるなど、有意義な講座であったと思います。

マテハン機器全体を体系的に学べたので、今後の設備提案に活かしたい

自社製品だけではなく、マテハン機器全体を体系的に学べたので、今後の計画段階ではお客様の目線に立った、より現実的なマテハンシステム・機器を提案できるようになったと思います。今後は、客先打ち合わせや現場確認の際に役立てていきたいです。



受講風景

講座選択

スキル、キャリアや目的に合わせて、申込みしやすい選択方式を採用いたしました。本講座は、通期受講の他、前期のみ、後期のみ受講が可能です。単元別聴講では、関心のある講座をチョイスして聴講いただけます。

講座	コース名	受講時間	受講料	備考
本講座	前期	30時間	会員 15万円 非会員 18万円	最少開講人数10人
	後期	42時間以上	会員 20万円 非会員 24万円	最少開講人数10人
	通期	72時間以上	会員 30万円 非会員 36万円	最少開講人数10人
単元別聴講	基調講演 特別講義	1回	会員 1万円 非会員 3万円 (他講座受講者、聴講申込者は無料)	定員60人 (本講座受講者含む)
	単元別	単元別に聴講申し込み可能 *対象講座はカリキュラムを参照ください。	会員 1回 3万円 非会員 1回 3万6千円	定員30人 (本講座受講者含む)
	施設見学会	後期1回	会員 3万円 非会員 5万円 (前期コースおよび短期講座受講者は無料)	定員30人 (本講座受講者含む)
短期集中講座		20時間	会員 15万円 非会員 18万円	最少開講人数10人

①受講費用に、会場までの交通費、宿泊費、飲食費は含まれません。②お申し込み後に協会都合により休講となった場合は受講料を返金いたします。③お申込み後、受講決定された講座に欠席された場合、受講料の返金はいたしかねます。④本講座および短期集中講座に複数人数お申込みの場合、二人目以降は20%の割引とさせていただきます。⑤単元別聴講については、本講座受講者を含めて定員になり次第締め切らせていただきます。⑥施設見学会の実施時期、定員などは変更になる場合があります。

講義で教わったことが、現場で活かせて良かった

1回目の受講では先生のお話を聞き、メモを取るだけで精一杯でしたが、2回目、3回目と講座が進むにつれて、機器の構造・特長などを知ることができました。仕事で実際に倉庫や工場に行くと、講義で教わったことが活かされる場面も増え、本当にマテハン塾を受けて良かったなと感じました。

大事なことは、お客さまの運用方法を正確に理解することだと学んだ

講義内容が実務に密着した内容で、大変勉強になりました。なかでも、最も重要だと感じるのは、お客さまの運用方法を正確に理解し、入荷から出荷までの流れをきちんとヒアリングできなければ、最適なマテハンシステムを提案することはできません。そしてヒアリングするためには物流用語の意味や物流フローを正確に理解していることが必要です。今回の講座の中で、マテハンとは何か、在庫する目的は何か等、マテハンに関して一から教えて頂き、正しい知識を学ぶことができました。

カリキュラム 2021年度(令和3年度)

※諸事情により開催日時や会場、カリキュラム等が変更になる場合があります。

JIMH 第11期 マテハン塾 本講座(前期コース)

講座番号	日程	時間	講義時間	講義	講師	会場
本講座前期コース(講座番号 本01)	特01	9/1(水)	3.0H	13:30~16:30 (未定)	基調講演 早稲田大学 経営システム工学 吉本 一穂(早稲田大学教授) (13:30~15:00)	AP東京 八重洲通り
				特別講演 未定 (15:00~16:30)		
	単01	9/8(水)	3.5H	13:00~13:30	オリエンテーション マテハン基礎講座 唐下 実	JIMH 会議室
				13:30~16:30	コンベヤ・ソーター・ 垂直搬送システムの計画、使用方法 磯部 進 道端 誠一	
	単02	9/15(水)	3.0H	13:30~16:30	仕分け・ピッキングシステムの 計画、使用方法 松岡 義人	
	単03	9/22(水)	3.0H	13:30~16:30	無人搬送車・マテハン系ロボット システムの導入例、技術動向 辻本 方則	
	単04	9/29(水)	3.0H	13:30~16:30	フォークリフト、パレット&固定ラック 物流・マテハンシステムの安全 泉田 道夫	
	単05	10/6(水)	3.0H	13:30~16:30	保管システム 吉田 千春	
	単06	10/11(月)	3.0H	13:30~16:30	入荷・入荷検品・運用、情報システム	
	単07	10/20(水)	3.0H	13:30~16:30	入庫運用・入庫情報システム 三浦 孝之 小林 常宏	
単08	10/27(水)	3.0H	13:30~16:30	出庫運用・出庫情報システム		
単09	11/4(木)	3.0H	13:30~16:30	出荷・出荷検品・運用、情報システム		
本講座後期コース(講座番号 本02)	11/10(水)	3.0H	13:30~16:30	マテハンシステム管理士2種試験 唐下 実	未定	
				発表会&終了式 (マテハンシステム管理士)		

JIMH 第11期 マテハン塾 本講座(後期コース)

講座番号	日程	時間	講義時間	講義	講師	会場	
本講座後期コース(講座番号 本02)	単11	11/17(水)	3.0H	13:30~16:30	オリエンテーション 物流情報システム① 唐下 実 小林 常宏	JIMH 会議室	
	単12	11/24(水)	3.0H	13:30~16:30	自己PRプレゼン発表 物流情報システム② 小林 常宏、三浦 孝之 松岡 義人、唐下 実		
	見01	未定		A.M.	物流センター見学 三浦 孝之 松岡 義人 吉田 千春 唐下 実		
				P.M.	見学後ディスカッション		
	単13	12/1(水)	3.0H	13:30~16:30	物流情報システム②の残り ABC分析 三浦 孝之 小林 常宏		
	単14	12/8(水)	3.0H	13:30~16:30	物流センター構築について 物流センターが利潤を上げる方法 三浦 孝之 小林 常宏		
	本講座後期コース(講座番号 本03)			12/15(水)	10:30~16:30		物流センター構築実践 グループワーク 三浦 孝之 松岡 義人 吉田 千春
				12/22(水)	10:30~16:30		
				1/12(水)	10:30~16:30		
				1/19(水)	10:30~16:30		
本講座後期コース(講座番号 本01)	2/2(水)	3.0H	13:30~16:30	セミ発表会 三浦 孝之、松岡 義人、吉田 千春	未定		
				発表会&終了式 (マテハンシステム管理士) 関係者			

JIMH 第11期 マテハン塾短期集中講座(東京コース)

講座番号	日程	開始時刻	終了時刻	講義時間	講義	講師	会場
短期集中講座東京コース(講座番号 短01)	9/30(木)	9:30	11:00	1.5H	オリエンテーション/マテハンシステム機器基礎知識 唐下 実	JIMH 会議室	
		11:00	12:00	1.0H	保管システムの導入例、技術動向 吉田 千春		
		休憩					
		13:00	14:00	1.0H	保管システムの導入例、技術動向 唐下 実		
	10/1(金)	14:00	17:00	3.0H	コンベヤ・ソーター・ 垂直搬送システムの使用方法 磯部 進 道端 誠一		
		9:30	12:30	3.0H	フォークリフト、パレット&固定ラック、 物流・マテハンシステムの安全 泉田 道夫		
		休憩					
	10/2(土)	13:00	15:00	2.0H	無人搬送車・マテハン系 ロボットシステムの導入例、技術動向 辻本 方則		
		15:00	17:00	2.0H	仕分け・ピッキングシステムの使用方法 松岡 義人		
		9:30	12:00	2.5H	物流情報システム 三浦 孝之 小林 常宏		
休憩							
10/2(土)	13:00	15:00	2.0H	入荷・入荷検品・入庫運用/入荷・入庫情報システム			
	15:00	17:00	2.0H	出庫・出荷検品・出荷運用/出庫・出荷情報システム			

JIMH 第11期 マテハン塾短期集中講座(大阪コース)

講座番号	日程	開始時刻	終了時刻	講義時間	講義	講師	会場
短期集中講座大阪コース(講座番号 短02)	11/18(木)	9:30	11:00	1.5H	オリエンテーション/マテハンシステム機器基礎知識 唐下 実	CIVIL 研修センター 新大阪	
		11:00	12:00	1.0H	保管システムの導入例、技術動向 嶋本 恵造		
		休憩					
		13:00	14:00	1.0H	保管システムの導入例、技術動向 嶋本 恵造		
	11/19(金)	14:00	17:00	3.0H	コンベヤ・ソーター・ 垂直搬送システムの使用方法 磯部 進 道端 誠一		
		9:30	12:30	3.0H	フォークリフト、パレット&固定ラック、 物流・マテハンシステムの安全 泉田 道夫		
		休憩					
	11/20(土)	13:00	15:00	2.0H	無人搬送車・マテハン系 ロボットシステムの導入例、技術動向 辻本 方則		
		15:00	17:00	2.0H	仕分け・ピッキングシステムの使用方法 嶋本 恵造		
		9:30	12:00	2.5H	物流情報システム 嶋本 恵造 唐下 実		
休憩							
11/20(土)	13:00	15:00	2.0H	入荷・入荷検品・入庫運用/入荷・入庫情報システム			
	15:00	17:00	2.0H	出庫・出荷検品・出荷運用/出庫・出荷情報システム			